

マルチファイルプレーヤー

KAMELEON (MFP-330) 取扱説明書 別冊 3

Ver.1.00

<ファイル管理サイト>



株式会社 オンテック

The logo for 'ontec' features a red diamond shape above the letter 'o', followed by the word 'ontec' in a blue, lowercase, sans-serif font.

改訂履歴

改定日	改訂番号	改訂ページ	改訂内容
2017/4/12	1.00.0		新規作成 (web ver.1.05.4)



目次

はじめに	1
概 要	1
おことわり	1
1. 操作説明	2
1) 電源の投入時の注意	2
2) Wi-Fi 接続	2
3) 有線 LAN 接続	3
4) ファイル管理サイトへの接続	4
5) ファイル管理サイト TOP 画面	7
6) メディアを切り替える	8
7) フォルダを切り替える	8
[1] ディレクトリリストから切り替える	8
[2] ファイル/フォルダリストから切り替える	8
8) ファイルの選択操作	9
9) ファイルをコピー・移動する	9
10) ファイル/フォルダ名をリネームする	11
11) ファイルを削除する	12
12) ダウンロード操作	13
13) ソートメニュー	13
14) フィルターメニュー	14
15) 全フォルダ展開表示	16

はじめに

本書はマルチファイルプレーヤー KAMELEON(MFP-330)のファイル管理サイトについて記述した別冊 3 です。かならず、取扱説明書と併せてお読みください。

本書では、

タブレット端末 = タッチ操作を可能とするタブレット・スマートフォン

PC = タッチ操作ができない端末

ポン出し = KAMELEON においては、あくまで、再生中にファイルを切り替える機能の事を示します。**ファイルの呼び出しに有する時間は、ファイルのサイズや圧縮レートに依存します。**

以上のように定義して説明します。

概 要

Wi-Fi もしくは、有線 LAN で KAMELEON に接続した PC やタブレット端末で、ファイル管理サイトにウェブブラウザからアクセスすることで、KAMELEON に接続したドライブのファイル操作を行える機能です。

ファイルのコピー・移動・削除やリネームを行う基本操作はもとより、リネーム・フォルダ作成・ファイル移動等を行うことで、本体リスト上でのファイルの並び順を変え、ポン出しでの運用を便利にすることを目的としたものとしています。

操作上の注意点

- 環境に依存する文字を使用したファイルやフォルダが含まれるメディアは、正しく動作しない機能があります。

おことわり

現在、Wi-Fi ファイル転送機能非搭載のお客様及び、β版搭載のお客様におかれまして、リリース版へのアップデートは、お客様にて実施頂ける予定をしておりましたが、変更内容の都合で、センバックでの対応とさせていただきます。

何卒、ご了承のほどお願い申し上げます。

1. 操作説明

ファイル管理サイトへのアクセス方法や各ページでの操作方法を説明します。

1) 電源の投入時の注意

電源投入前に、Wi-Fi アダプタを本体に接続してください。



図 1 USB 接続 Wi-Fi アダプタ ※付属品

2) Wi-Fi 接続

※有線 LAN で使用する場合は、「3) 有線 LAN 接続」をご覧ください。

概ね共通の手順を説明します。(画面は iPhone6 を例に記述します。)

詳しい端末の操作方法は、それぞれのマニュアルをご覧ください。

①Wi-Fi 機能を ON にする



設定画面を開き、Wi-Fi 機能を ON にしてください。

図 2 Wi-Fi 機能 ON

②Wi-Fi アダプタに接続します



Wi-Fi 機能が ON になると、付近の Wi-Fi 電波を検索されます。

検索された中から「MFP330ft#####」(#####はシリアルの下 4 桁)※ 1 を選択してください。

SSID の変更をご希望されたお客様は、その SSID を選択してください。

図 3 MFP330ft * 選択

③パスワードを入力する



ネットワークのパスワードを入力してください。

パスワードは、「1 1 1 1 1 1 1 1 1 1」(1が10個)※1 です。

パスワードの変更をご希望されたお客様は、そのパスワードを入力してください。

図 4 接続完了

多くの機種では、接続が完了すると、「接続」「接続中」「✓」など、完了したことを示す表示に変わり、電波の表示に  のようなマークが表示されます。

この時、Wi-Fi の IP アドレスを確認頂くと、「192.168.159.*」(*は2~253)という値が割り振られます。

補足>>

- ※1 : 出荷時ヒアリングシートを頂いたお客様は、その設定になります。
設定は、本体 MENU⇒Manage File⇒Wi-Fi で確認できます。
- 上記の設定が完了すると、設定中はインターネットへの接続が出来なくなります。
外部へ接続する場合、Wi-Fi 機能を切って頂くか、インターネットへ通じる Wi-Fi に切り替えてください。

3) 有線 LAN 接続

※Wi-Fi 接続で使用する場合は、「2) Wi-Fi 接続」をご覧ください。

KAMELEON の LAN ポートを使用して、有線 LAN で接続できます。



図 5 背面 LAN ポート

接続する PC 等の IP アドレスを設定して通信ができるようにし、KAMELEON の LAN ポートから LAN ケーブルで PC 等と接続してください。

LAN ポートの IP アドレス等の初期値は、192.168.0.30 / 255.255.255.0 ゲートウェイ = 設定なしです。

4) ファイル管理サイトへの接続

通信の設定が完了したら、転送用ページを開きます。

①ブラウザアプリの起動

iPhone 等の iOS デバイスであれば「Safari」、Android 端末であれば、「ブラウザ」もしくは、「Chrome」がプリインストールされていると思いますので、それらのアプリを起動して下さい。PC の場合も、「Safari」「Internet Explorer」「Chrome」等をご利用ください。



「Safari」



「ブラウザ」



「Chrome」

②転送用ページを表示する

<Wi-Fi の場合>

起動したらアドレス欄に `http://12.1.1.1`(初期値) と入力してください。右のようなページが表示されます。もし、バーコードリーダーなどのアプリがインストールされている場合、下記の QR コードからも開けます。



`http://12.1.1.1`(初期値)

※バーコードリーダーがブラウザ機能を持っている場合、そのアプリで右のページが開くことがありますが、推奨アプリで開き直すようにして下さい。

<有線 LAN の場合>

起動したらアドレス欄に `http://192.168.0.30`(初期値) と入力してください。

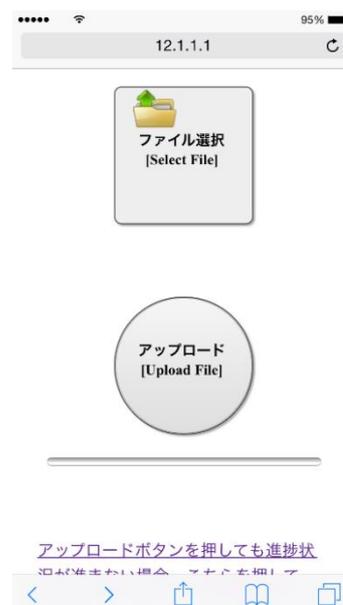


図 6 転送用ページ / iPhone

(※変更された場合は、ファイル転送用サイトの IP アドレスの値になります。)

③-1 管理用 Web サイトを経由して入る場合は・・・

開いたページの最下部までページをスクロールすると、管理画面へのリンクがあります。



図 7 管理画面リンク

上記のページが表示されたら、最下部までページをスクロールしてください。

〔管理画面〕のボタンをクリックすると、管理画面へ入るためのパスワード認証画面に移動します。



パスワードを入力して、〔ログイン〕をクリックして下さい。

パスワードの初期値は、12345678 です。

図 8 パスワード認証画面



管理用 Web サイトのトップページにある

「◇ファイル管理サイト」をクリックして下さい。

図 9 管理用 Web サイトトップ

③-2 ポン出しサイトを経由して入る場合は・・・

開いたページの最下部までページをスクロールすると、ポン出しサイトへのリンクがあります。

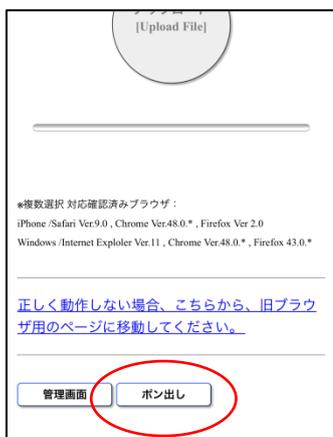


図 10 管理画面リンク

上記のページが表示されたら、最下部までページをスクロールしてください。

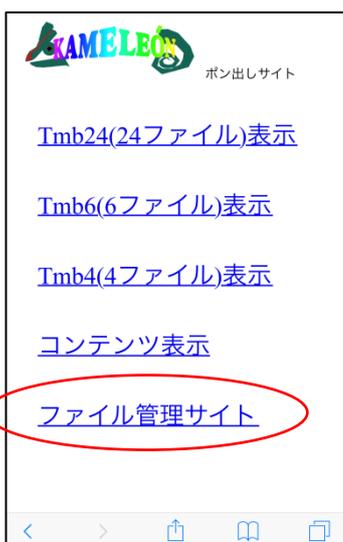
〔ポン出し〕のボタンをクリックすると、ポン出しサイトへ接続するためのポート番号を入力する画面に移動します。



予め設定したポート番号を入力して、〔ログイン〕をクリックして下さい。

ポート番号の初期値は、50001 です。

図 11 ポート番号入力画面



ポン出しサイトのトップページにある

「ファイル管理サイト」をクリックして下さい。

※ポン出しオプションが搭載されていない場合、ファイル管理サイトへのリンク以外は表示されません。

図 12 ポン出しサイトトップ

5) ファイル管理サイト TOP 画面

<ファイル管理サイト TOP 画面>

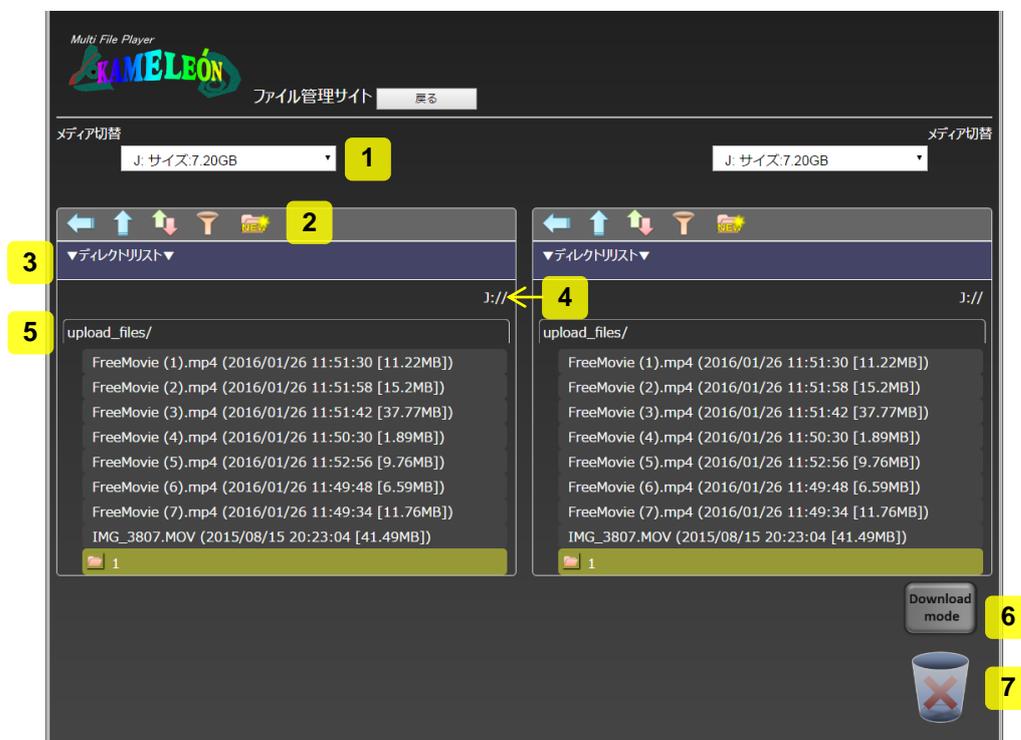


図 13 ファイル管理サイト TOP 画面

1	メディア切替	・・・KAMELEON に接続されたメディアを、プルダウンで選択できます。
2	コントロールボタン	<p>・・・各種操作ができます。</p> <p> : 戻るボタン。このボタンで表示履歴をたどって戻ることができます。</p> <p> : 上へボタン。第一階層以下が表示されている時、このボタンを押すと、1 階層上のディレクトリの表示に移動します。</p> <p> : ソートメニューボタン。ソートメニューを表示します。詳細は 13) ソートメニュー参照。</p> <p> : フィルターメニューボタン。フィルターメニューを表示します。詳細は 14) フィルターメニュー参照。</p> <p> : 新しいフォルダ作成ボタン。このボタンを押すと、フォルダ名入力ダイアログが表示され、入力した名前の新しいフォルダを、表示している階層に作成します。</p>
3	ディレクトリリスト	・・・選択中のメディアの全フォルダ構成が表示されます。こちらでフォルダ名をクリックすると、そのディレクトリに移動します。
4	第一階層表示	・・・第一階層が表示されています。別の階層を表示していた場合、ここをクリックすると、第一階層に戻ります。
5	ファイル / フォルダリスト	・・・表示中のディレクトリが表示され、その下にその階層にファイル名・フォルダ名が表示されます。
6	Download mode ボタン	・・・このボタンを押すと、内蔵 SSD 内のファイルに限りファイルリストのファイルにダウンロード用のリンクが表示され、ファイルのダウンロードが出来るようになります。
7	ゴミ箱	・・・選択したファイルもしくは、フォルダをここにドラッグ＆ドロップするとファイルの削除が行えます。

6) メディアを切り替える

操作をしたいメディアを KAMELEON に接続した後に、画面の更新をかけてください。

「メディア切替」のプルダウンに表示されたら、選択して下さい。

確認ダイアログを表示した後に、切り替わります。



図 14 メディアの切り替え

読み出しの際、メディア内のフォルダ構成とファイル構成を全て読み取ります。

そのため、ファイルやフォルダの多いメディアを表示しようとした場合、表示まで時間がかかる場合があります。

7) フォルダを切り替える

[1] ディレクトリリストから切り替える

▼ディレクトリリスト▼ をクリックすると、メディア内のフォルダ構成一覧が表示されます。

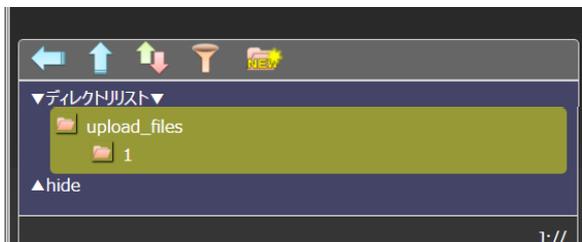


図 15 ディレクトリリスト

表示したいフォルダ名をクリックすると、その下に選択したフォルダ名のファイルと下階層のフォルダ名が表示されます。

▲hide▲をクリックするとディレクトリリストを閉じます。

[2] ファイル/フォルダリストから切り替える

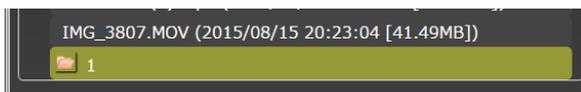


図 16 ファイル/フォルダリスト

ファイル名の下の下階層のフォルダ名が表示されていますので、クリックするとそのフォルダの表示に切り替わります。

8) ファイルの選択操作

ファイルのコピーや削除を行う前に、操作をしたいファイルを選択する操作が発生します。

ファイル名をクリックすると青色になります。これが選択状態です。もう一度クリックすると解除されます。

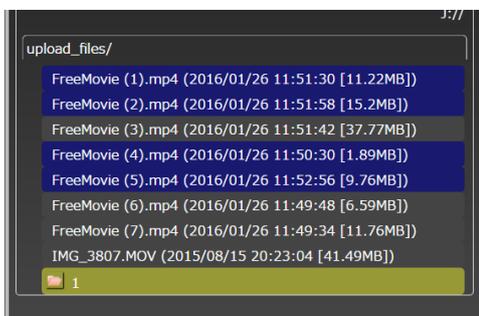


図 17 ファイルの選択

クリックして選択した後、別の非選択状態のファイルを SHIFT を押しながらクリックすると、範囲一斉選択ができます。

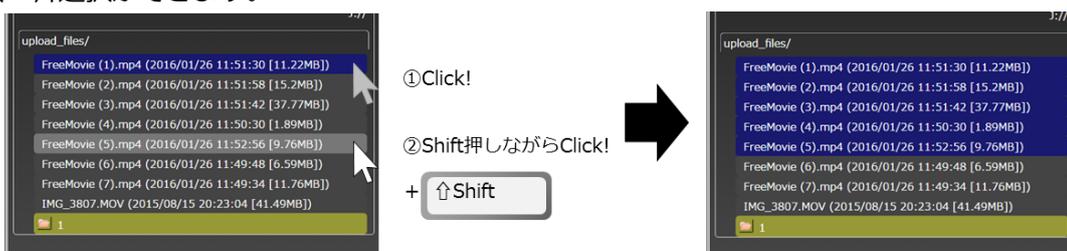


図 18 ファイルの一斉選択

9) ファイルをコピー・移動する

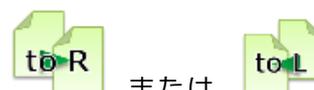
ファイルのコピー・移動操作について説明します。

コピーと移動は、ファイルにのみ操作が可能です。フォルダ毎のコピーや移動はできません。

PC とタブレット端末で操作が異なります。

<タブレット端末の場合>

コピー・移動したいファイルの選択操作が済んだあと、右にある、



または

をタッチします。

[to R]をタッチした場合、左のフォルダで選択されているファイルの確認画面が表示されます。

[to L]をタッチした場合、右のフォルダで選択されているファイルの確認画面が表示されます。



図 19 コピーの確認画面

<PC>

コピー・移動したいファイルを選択し、コピー元からコピー先のフォルダへドラッグ&ドロップします。

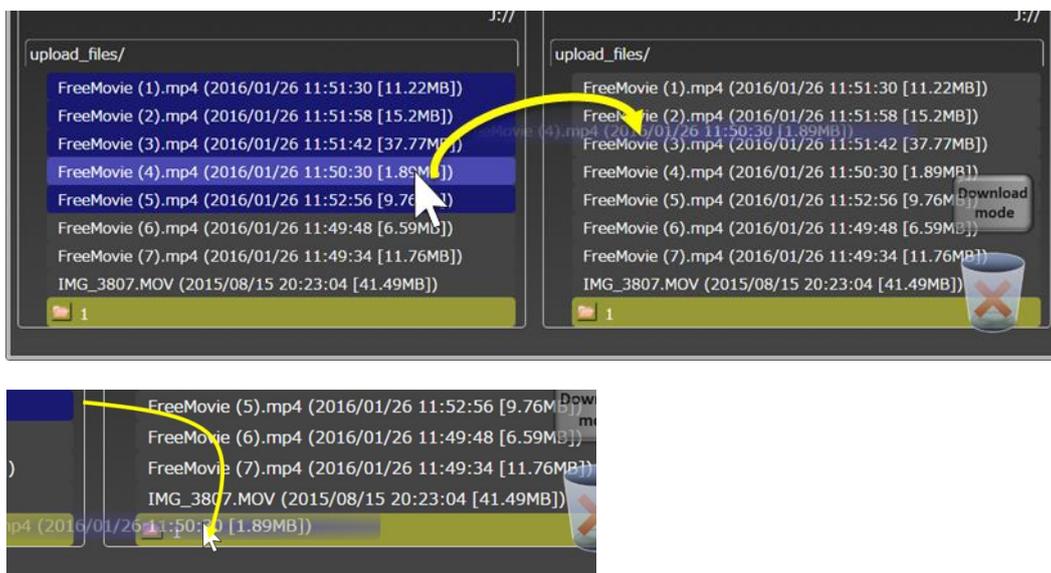


図 20 ドラッグ&ドロップ

フォルダ名の上にドロップすれば、その下の階層のフォルダへのコピー・移動ができます。

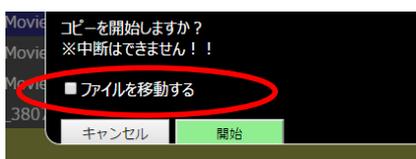


図 21 ファイルの移動

移動する場合は、その画面にある「ファイルを移動する」にチェックを入れてください。

10) ファイル/フォルダ名をリネームする

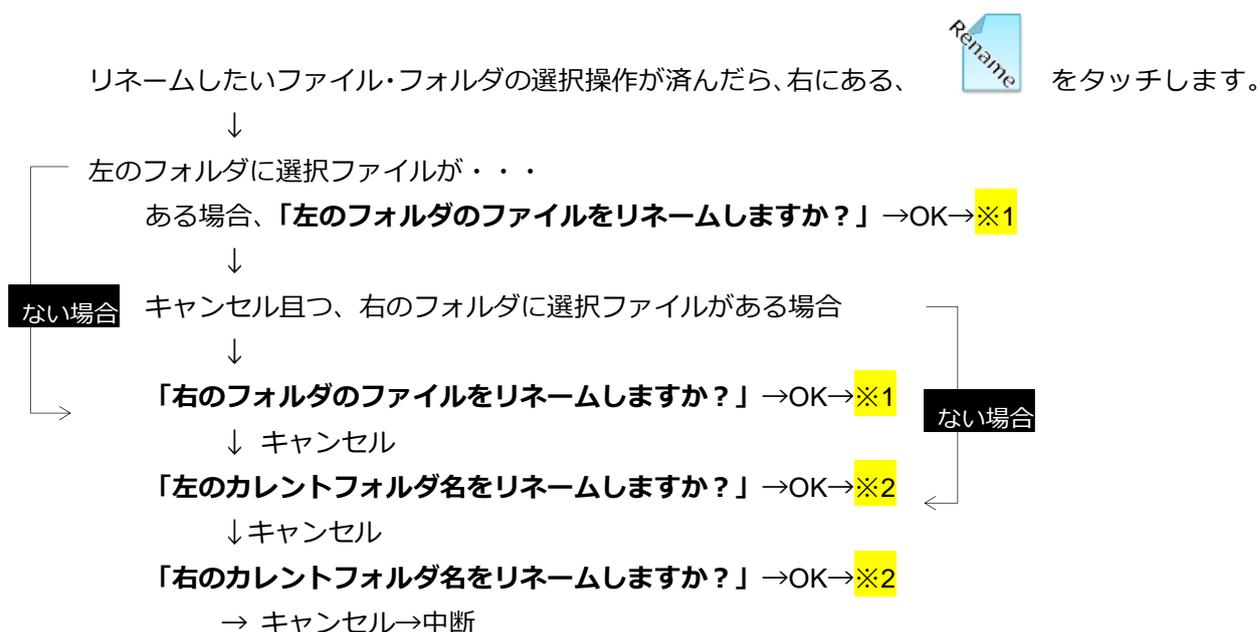
ファイル名・フォルダ名のリネームについて説明します。
PC とタブレット端末で操作が異なります。

<タブレット端末の場合>

ファイルのリネームをする場合、まず、リネームしたいファイルを選択状態にします。

☞ この時、複数選んでいても構いませんが、1 つをリネームすると、他の選択状態は解除されます。

フォルダをリネームする場合、現在カレントになっているフォルダが対象になります。



※1 OK すると、「・・・をリネームしますか？」の様に、リネームするファイルの確認ダイアログが立ち上がります。キャンセルした場合、これが、選択されているファイル個数分続きます。最後までキャンセルすると、中断します。

途中で OK をすると、入力ダイアログが立ち上がります。
ファイル名を入力して OK すると、ファイル名が変更されます。

※2 OK をすると、入力ダイアログが立ち上がります。
フォルダ名を入力して OK すると、フォルダ名が変更されます。
ただし、カレントフォルダが X://upload_files/の場合とメディアのトップ(例 E://)の場合は、リネームできません。

<PC>

リネームしたいファイルもしくは、フォルダで右クリックすると、入力ダイアログが立ち上がります。ファイル名もしくは、フォルダ名を入力して OK すると、フォルダ名が変更されます。

11) ファイルを削除する

ファイル名・フォルダ名の削除操作について説明します。

PC(ドラッグ&ドロップが出来る環境)とスマートフォン/タブレット(タッチ操作環境)で操作が異なります。

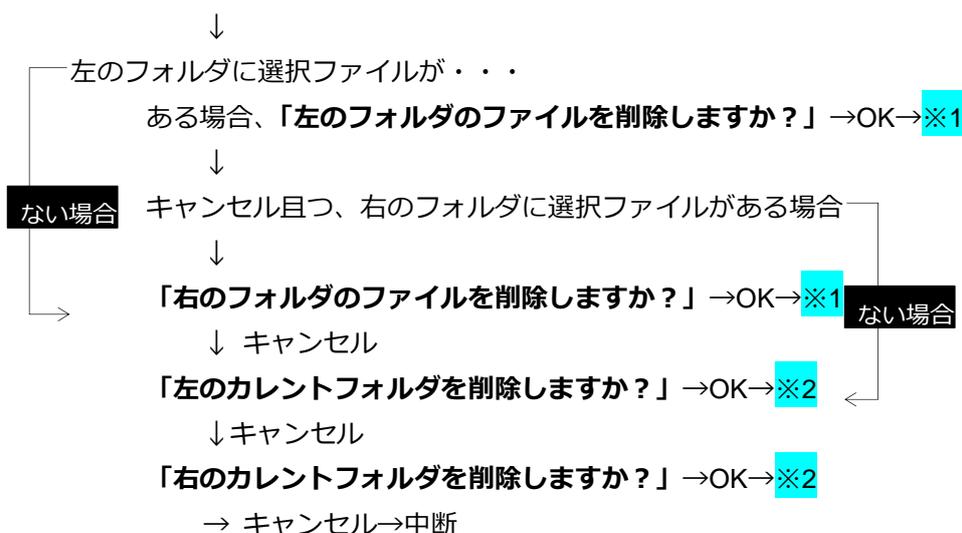
<タブレット>

ファイルの削除をする場合、

まず、削除したいファイルを選択状態にします。複数選択も可能です。

フォルダを削除する場合、現在カレントになっているフォルダが対象になります。

削除したいファイル・フォルダの選択操作が済んだら、右にある、 をタッチします。



※1 OK をすると、確認ダイアログが立ち上がります。

ファイル名を確認して[削除]ボタンをタッチすると、もう一度確認ダイアログが表示された後、削除されます。

※2 OK をすると、確認ダイアログが立ち上がります。

フォルダ名を確認して[削除]ボタンをタッチすると、もう一度確認ダイアログが表示された後、削除されます。

ただし、カレントフォルダが X://upload_files/の場合とメディアのトップ(例 E://)の場合は、そのフォルダ以下の中身だけ削除され、カレントフォルダは削除されません。

<PC>

削除したいファイルもしくは、フォルダを  マークへ、ドロップすると、確認ダイアログが立ち上がります。

ファイル名を確認して[削除]ボタンをタッチすると、もう一度確認ダイアログが表示された後、削除されます。

12) ダウンロード操作

ファイルのダウンロードについて説明します。

タブレット端末では操作できません。また、内蔵 SSD のファイルのみダウンロードが行えます。



をクリックします。

内蔵 SSD のファイルにのみ、ファイルリストの各ファイル名にリンクが付加されます。

ダウンロードしたいファイルをクリックすると、「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。

ダウンロード用ページに移動したまま、「名前を付けて保存」ダイアログが表示されなかった場合、「ダウンロードにはここをクリック」をクリックして下さい。

13) ソートメニュー



図 22 ソートメニュー

ソートメニューボタンを開くと、上記のようなボタンが表示されます。

青バックになっているものが現在の選択されているものです。

使用したいソート条件を選んでクリックして下さい。

選択されているものを再度クリックすると、昇順⇄降順が切り替わって、その内容がファイルリストに即適用されます。

☞ ソートメニューを変更すると、選択状態だったものは、全て解除されます。

名 ↓	名 ↓	: ファイル名・昇順/降順
時 ↓	時 ↓	: 作成時間・昇順/降順
量 ↓	量 ↓	: ファイルサイズ・昇順/降順
類 ↓	類 ↓	: 拡張子名・昇順/降順

14) フィルターメニュー



図 23 フィルターメニュー

フィルターメニューボタンを開くと、上記の画面が開きます。

フィルターメニューには、

- ・ファイル名に指定文字が含まれる/含まれない
- ・拡張子指定（メディアに存在する拡張子がリストになります）
- ・作成日時指定
- ・ファイルサイズ指定

それぞれの項目名の左のチェックボックスにチェックをいれると、各項目のフィルター設定が有効になります。

拡張子名は、チェックをいれたものが有効になります。

作成日時は、いずれかの入力欄を入力すると、他の欄が自動で補完されます。
期間をクリアしたい場合は、リセットを押します。

ファイルサイズは、入力欄に数字を入力し、プルダウン(KB/MB)から単位を選びます。

必要な設定をした後、[実行]を押すと、フィルターがかかり、その内容がファイルリストに適用されます。

※ソートメニューに従った並びになります。ソートメニューを変更することもできます。

この時、「全フォルダ展開」にチェックを入れて実行すると、階層下のフォルダも展開した状態で、フィルターに従った内容がファイルリストに表示されます。

15) 全フォルダ展開表示

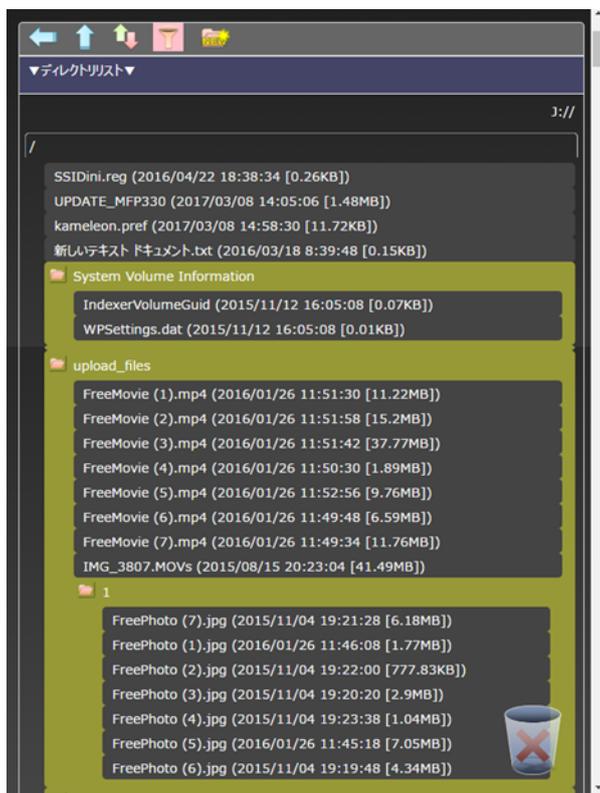


図 24 フィルター/全フォルダ展開表示

フィルターで、「全フォルダ展開」表示を行った時も、通常状態と同様に、ファイルをクリックすると選択状態にできます。

また、フォルダ部分をタッチ(クリック)すると、そのディレクトリに移動し、フィルター設定は解除されます。

SHIFT+クリック(範囲一括選択)については、フォルダを跨いでは動作しません。

修理・使用方法・その他メンテナンスのお問い合わせは、まず、購入された販売店へご連絡をお願い致します。

開発・製造：

ontec 株式会社 オンテック

本 社 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目20番27号

メーカー問い合わせ先：

ビデオコミュニケーション事業ユニット

東京事業所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目8番2号 プライム神田ビル 10F

TEL : 03-5256-2061 (代) FAX : 03-5256-2065

R&D センター 〒564-0032 大阪府吹田市内本町1丁目1番33号

TEL : 06-4860-4860 (代) FAX : 06-4860-4864

Homepage : <http://www.ontec.co.jp>
